

2018年10月17日

探査ミッション立案スクール(第7回)
受講生の募集について

神戸大学大学院理学研究科附属惑星科学研究センター長
観山 正見

惑星科学研究センター(GPS)は、宇宙科学研究所との大学共同利用連携拠点事業の一環として探査ミッション立案スクールを実施しています。

このスクールは、太陽系科学分野の研究者と宇宙機の開発を牽引してきた研究者や技術者が講師・チューターとなり、合宿形式で集中的に講義・解説を行うとともに、グループ討論を行う形で実施します。本スクールでは、受講者自身が、ミッション立案のための検討を主体的に行い、太陽系探査ミッション提案書の形でグループレポートを完成します。受講者は、最終日にグループ単位での検討報告を行い、その提案の内容について外部評価者を含んだ発表会が行われます。

本年度は、大学共同利用連携拠点事業の最終年度であり、今回のスクールが最終回となることから、対象とするテーマの自由度を拡大し、『太陽系探査』とします。

対象とする範囲が広いことから、今回のスクールについては、参加者のグループ分けを早期に確定し、スクール開催前にグループメンバー内で、ネットワーク上での議論を進めて頂き、対象とするターゲットを確定した上でスクールに参加して頂く事を予定しています。これらの活動に必要な資料及び映像は、事前に配布する予定です。

本スクールの目的は、将来の太陽系探査ミッションを牽引できる人材の育成にあります(指導側の参加者も含む)。また、本スクールにおけるミッション検討は、萌芽的太陽系探査ミッションのインキュベーターとしても機能することが期待されています。

本スクーリングを通じて、ミッション立案の進め方、具体的には以下の内容を習得することが期待されます。

- ・科学目標からミッションデザインへのブレークダウンの方法
- ・ミッション要求の設定の考え方
- ・システムエンジニアリングの手法によるミッションデザインへのアプローチ
- ・宇宙機のシステム設計、即ち、探査機本体、打上げ、搭載機器等のシステム
- ・ミッション検討・開発におけるグループワークの重要性
- ・限られた境界条件で、最大限の成果を得る為の検討プロセス
- ・検討過程におけるイテレーションプロセスの重要性
- ・ミッション計画を俯瞰的な視点で取り組む活動

本期間中の活動に加えて、ポスト・スクール活動として、スクーリングでまとめられた成果をミッション企画提案書として出版・公開して行く事を検討しています。

――― 実施概要 ―――

スクールのテーマ：『太陽系探査』

実施期間：2019年1月9日(水)10時00分～1月14日(月)17時00分

実施場所：神戸大学統合研究拠点3F：惑星科学研究センター
(参加者の宿泊場所は主催者側で確保します。)

スクールの対象：広い意味で宇宙科学に関わる分野の大学院生
宇宙科学に関わる分野の Post-Doc 研究者、若手研究者
宇宙開発に携わる民間企業の若手技術者・研究者
(応募者多数の場合は選抜を行います)

募集人数：15名程度を想定

募集期間：2018年10月17日12時～2018年10月30日12時(日本時間)

主催：神戸大学 大学院理学研究科 惑星科学研究センター

共催：自然科学研究機構・アストロバイオロジーセンター
宇宙航空研究開発機構・宇宙科学研究所

備考：参加費用については、宿泊費用を含めて10万円程度を想定しています。
大学院生の参加者には、旅費・参加費等の費用を連携拠点事業から支給します。
詳細は、下記の URL で随時 Update します。

応募方法：下記URLに記載

URL：<https://www.cps-jp.org/~mschool/pub/2019/2019-01-09/>

進め方：6日間のスクーリング期間中、講義(1枠90分程度)とガイダンスを含め
8枠程度の座学を行うとともに、全体の半分程度の時間をグループ形式の
討論時間とします。一部の講義については、画像配信の形で、事前予習の
形で受講して頂くことを予定しています。スクールに先立ち、同一グループの
メンバー間で、検討するミッションの対象についての議論を進めてもらう
予定です。これらのコミュニケーションと情報共有には、Slack を使用する
予定です。最終日に、グループ検討の発表会を開催します。

留意事項：本スクールは部分参加を認めていません。

本件に関する問い合わせは

以下の探査ミッション立案スクール事務局までご連絡下さい。

mschool-inquiries@cps-jp.org